

確かな学力を育む 秋田県取組について

- I 「問い」を発する子ども
- II 秋田教育の長じた点
- III 滋賀の強み



秋田県潟上市立
大豊小学校



森井 貴士

I 「問い」を発する子ども

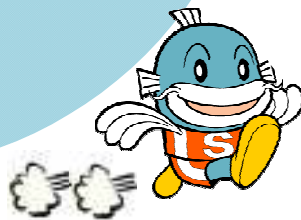
喫緊の課題

滋賀



学力向上のための
授業改善

指導力の向上



学力向上

学ぶ力の向上

学力トップクラスの教育先進県

秋田



学力向上を支える
関連因子

高い指導力



学力向上

「問い」を発する子どもの育成

I 「問い」を発する子ども

学力向上

「問い」を発する子どもの育成

自ら「問い」をもち、
それを発言していくことを通して、

自ら学んでいく



自ら学ぶ意欲と態度の育成

オール秋田で授業改善

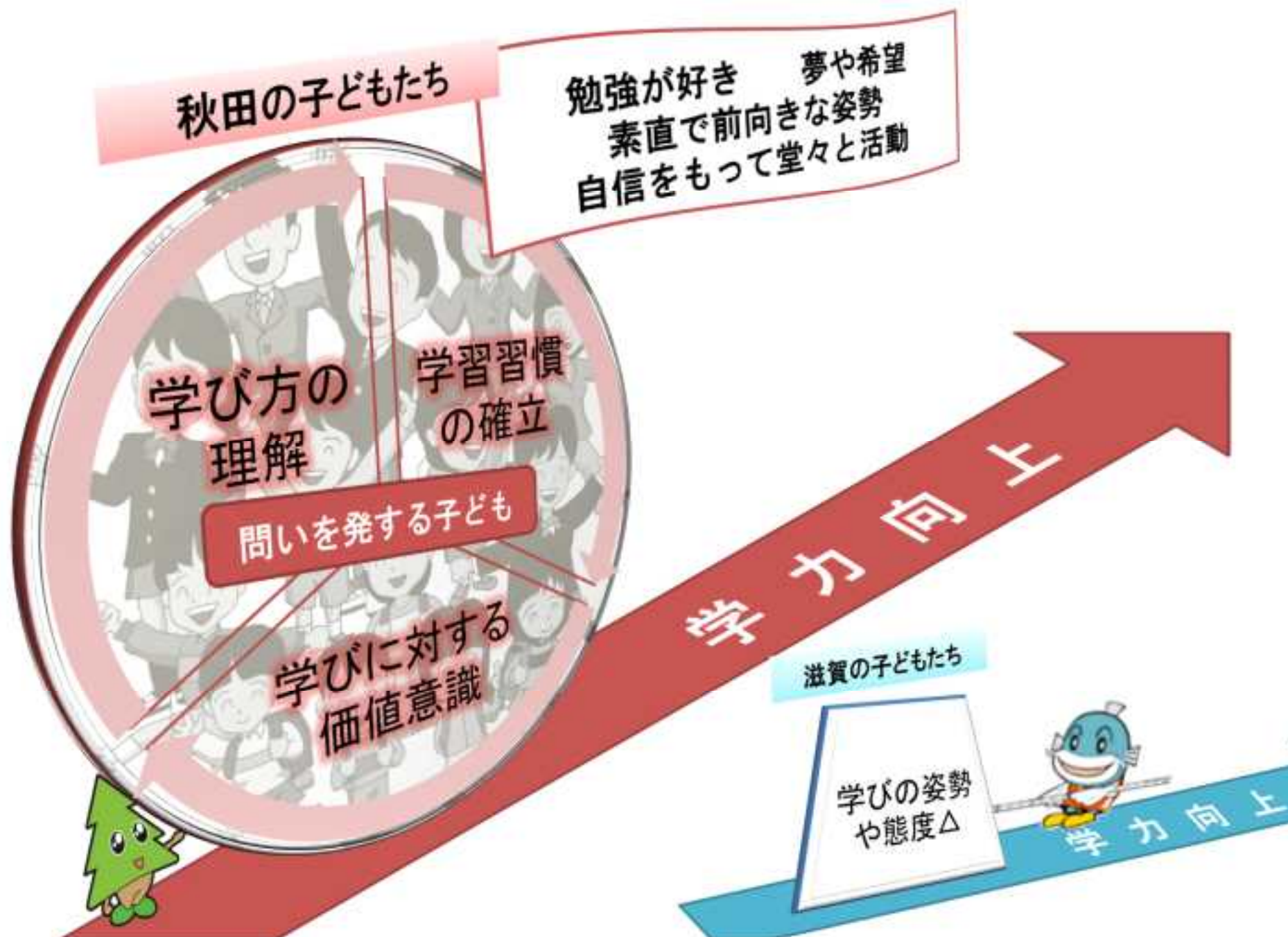
教え込む授業

全国最下位層の
学力

子ども自ら学ぶ
授業

問題を発見し、他者との関わりを通して、
主体的に問題を解決していく子ども

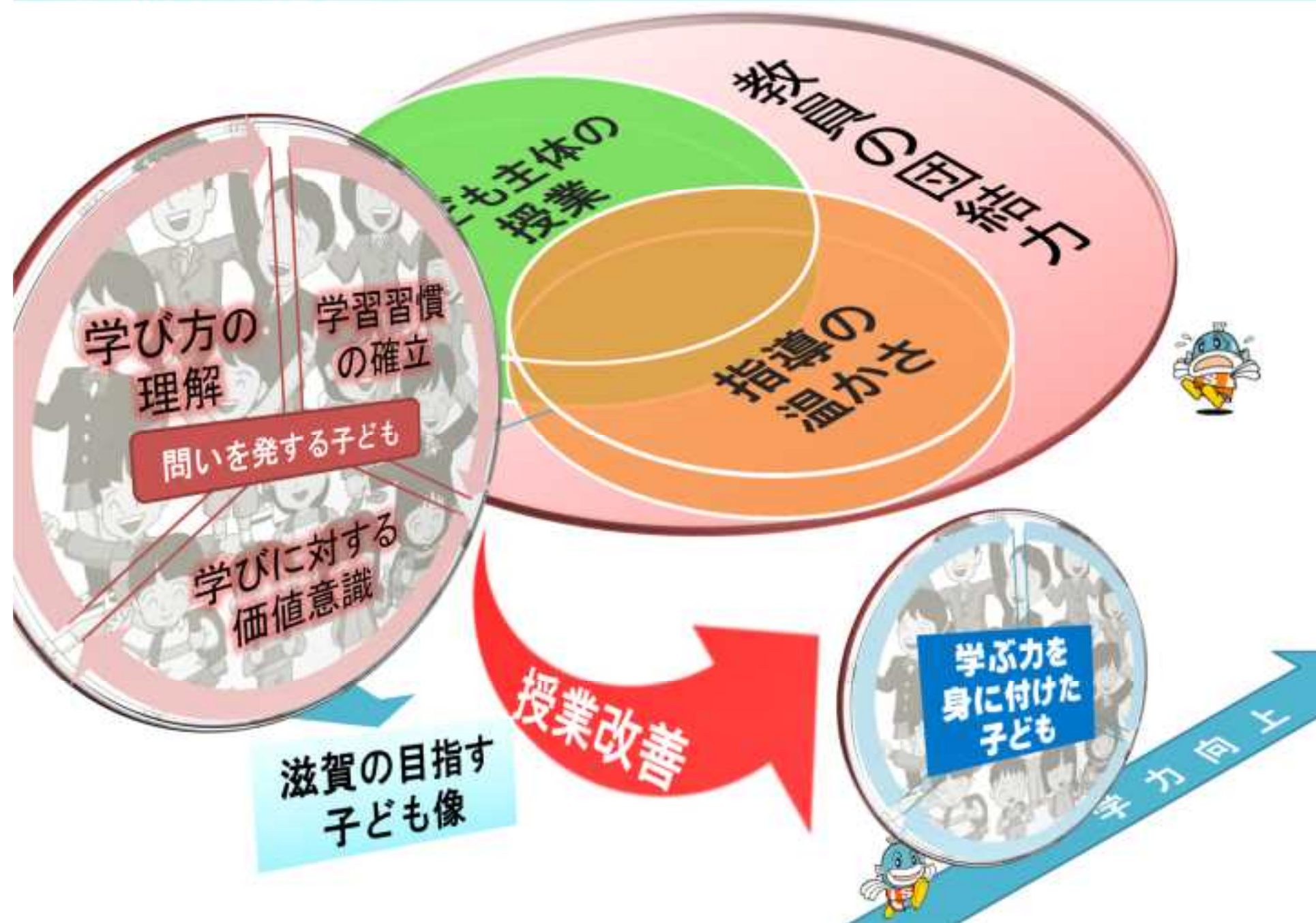
I 「問い」を発する子ども



家庭学習ノート

そうやえのお家の方へ
 そうやえ 最近はずっぴり出戸小の子どしらしくなって、学習
 のルールやまもそろそろあちうてとりくんでいますよ。
 大きなトナリともなうなり、毎日楽しんでます。
 授業態度もりょうばです。へんどうが好きな人ですわ。

Ⅱ 秋田教育の長じた点





子ども主体の授業

問題解決のプロセスを重視した 探究型の授業スタイル

課題意識を高める
明確で具体的

自力解決の時間
学び合いの目的・方法

子どもによるまとめ
振り返りの視点



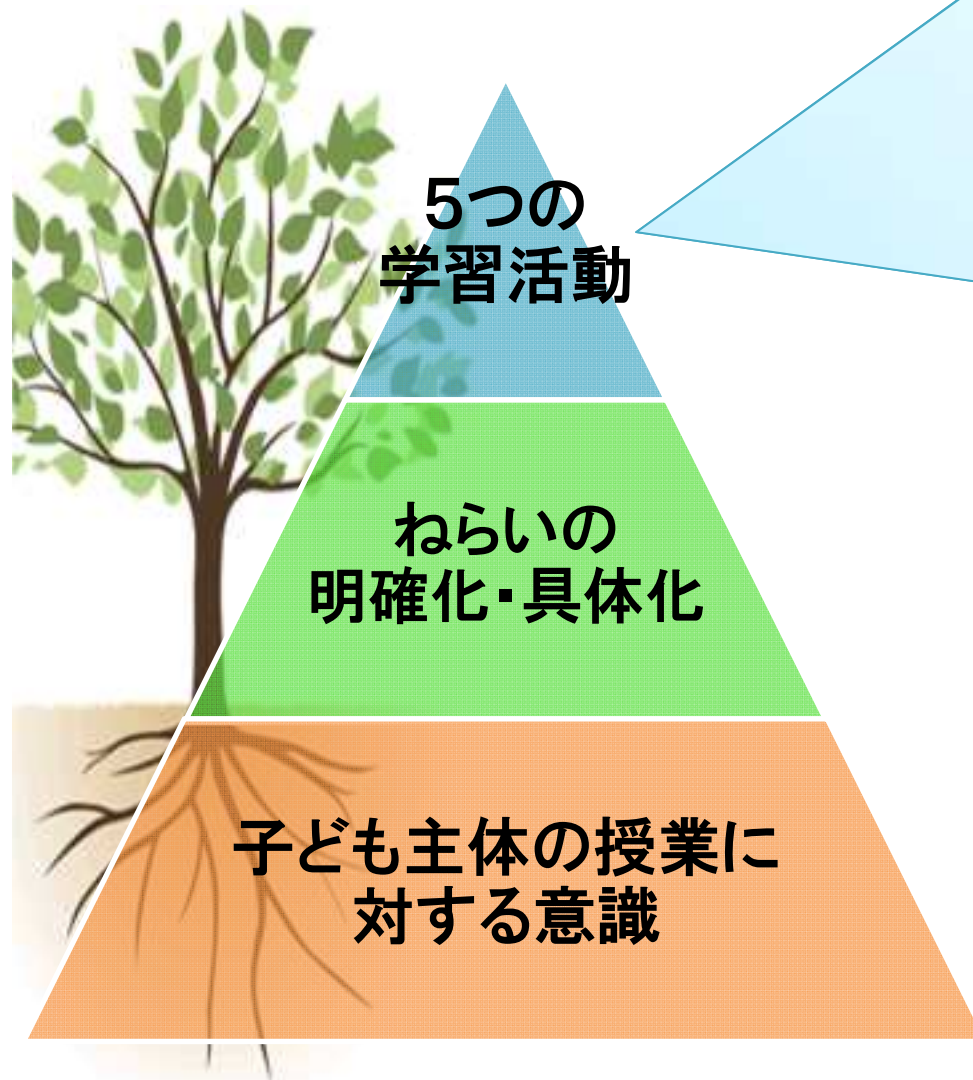
何を学ぶのか

言語活動の充実

何を学んだのか



子ども主体の授業



子ども自ら課題を解決する授業

導入

課題発見・設定

見通し

展開

自力解決

学び合い

終末

まとめ・振り返り

秋田県の長じた点①



子ども主体の授業

適切な学習活動

主体的な学習

ねらいとの整合性・妥当性

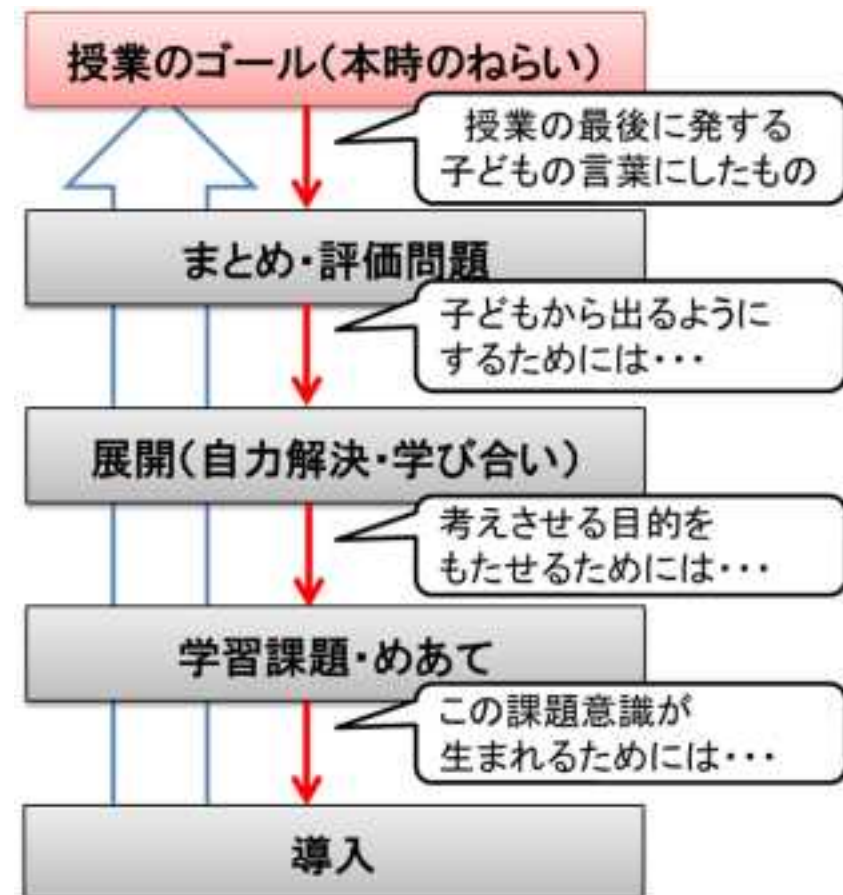


ねらいの
明確化・具体化

+ 焦点化

具体的な子どもの姿で設定

ゴールから逆算した授業設計





子ども主体の授業

ねらい

喜び

5つの
学習活動

子どもが主役

子ども自ら課題を解決する授業

導入

課題発見・設定

教師の適切な関わり

疑問や必要感を引き出す

見通し

方法や結果の見通し・予想

展開

自力解決

課題に向き合う時間の保障

学び合い

目的・方法を明確にする

終末

まとめ・振り返り

成長・変容に気付かせる





子ども主体の授業

授業技術

不易



秋田県総合教育センター

授業の腕を
磨く姿勢

- あ あなたはどんな表情で授業をしていますか？
- き 教師が輝く瞬間も必要です(うんちく)
- た 確かな発問が授業を変える
- の ノート指導は、子どもをよく見ることです
- そ 相互に啓発する授業を(話し合い、学び合い)
- こ 子どもの思考の足跡が分かる板書に
- ぢ ちゃんと考えをもたせる助言の在り方
- か 活発な発言が本当の理解につながる
- ら ランダムになんとか教室内を歩いていませんか？(机間指導)

秋田県の長じた点②



指導の温かさ

きめ細かさ

根気強さ



褒め上手！（認める）

「間違い」は、金
「わからない」は、ダイヤモンド

曖昧ではなく、**具体的**！

全校で**統一**した指導

学習規律

学習方法（学び方）

統一する
メリット

効率的

系統的
な指導

子ども
安心感



学習方法(学び方)

型を教える ⇒ 型破り

話型

発言しやすい！



友だちの意見も
聞くようになる！



学び合うための話し方・聞き方

ペア・グループでの学習の進め方

筋道立てて話そう

＊結論→理由

答えは～です。
理由は～です。

＊順序よく

まず、次に、
それから、最後に、

＊確かめながら

ここまでは、いい
ですか。

考えながら聞こう

＊反応しながら

うなずく。
返事をする。

＊分かってとして

〇さんが言いたいことは…。
～はどうことなのかな。

＊自分の考えと比べながら

自分の考えと～がにている。
自分の考えと～が違う。

考えをつないで話そう

＊友達のをを受けて

〇さんに質問します。
〇さんの続きを言います。
〇さんが言いたかったのは～だと思
います。
〇さんと同じで違って～です。

＊考えをまとめながら

〇さんと△さんの考えが同じ違う
ところは～です。
まとめて言う～です。
～だから△がよりよい考えです。

考えを伝え合おう

＊自信のない人や困っ
ている人から言おう

ここまでは分かった
けど…。
理由はうまく言えな
いけど…。

ぼくは～と考えまし
た。〇さんはどんな
考えですか。

質問しよう

ここまでは分かったけ
ど、～はどういう意味
ですか。

なぜ～と考えたので
すか。

～ではできないので
すか。

アドバイスしよう

～と考えたところがいい
と思いました。

～を付け加えるともっと
分かりやすくなると思
います。

同じことを考えています
ね。どう説明したらもっ
と分かりやすくなると思
いますか。

秋田県の長じた点③



教員の団結力

オール秋田！

明確な指針・重点



授業力を
向上させる
システム

指導主事による
参観・指導助言

教育専門監による
重点の具現化

校内研究の充実

秋田型TT

T1



T2

小中連携

統一された
授業スタイル
学習規律



学び合える
教師文化



子どもたちを
育てる協働体制



秋田県の長じた点③



教員の団結力

日常の授業改善

校内研究の充実

学校体制の
PDCA

授業の土台を
揃える



いつも

必ず

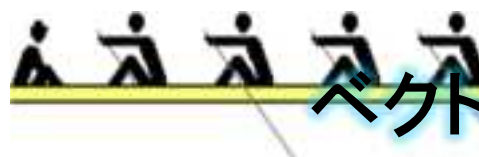
共通
実践事項

小中
連携

何のため（目的）
何をする（手段）

校内研究の
具現化

授業の公開
共有化



ベクトルは小さくとも、向きが揃えば大きく進む

秋田県の長じた点③



教員の団結力

校内研究の充実

学校体制の
PDCA

P

みんなで決める

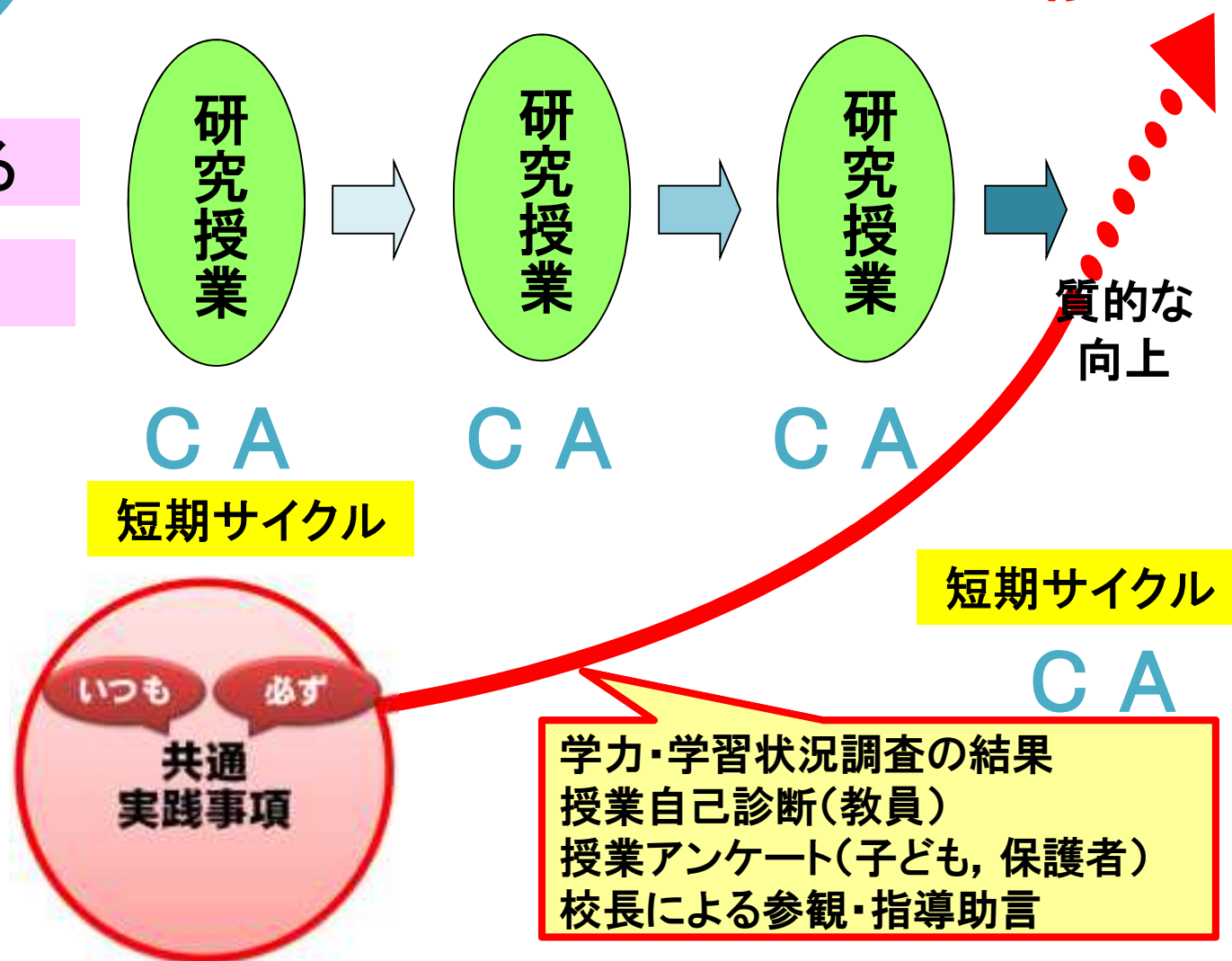
一つに絞る

D

日常
実践

小さな**改善**の積み重ねが
大きな成果を生む

Check=点検
Action=修正



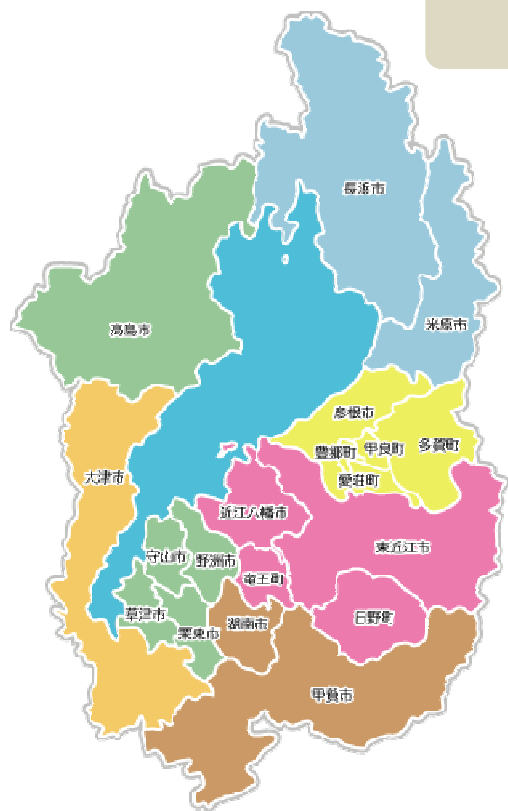
Ⅲ 滋賀の強み



「近江を制する者は天下を制す」 交通、物流などの要所

日本一の「琵琶湖」の存在感は大きく、地域性も異なる

若手教員の増加 幅広い年齢層の個性豊かな教員



多
様
性

子ども

協働的な学び

教員

校内研の充実

地域・学校

特色を生かす

